

個人投資家向け会社説明会

GMOクリックホールディングス

STOCK CODE : 7177

2015年9月26日

1. 企業グループ概要
2. 当社グループの強み
3. サービスとビジネスモデル
4. 今後の展開
5. 株主還元

“金融サービスを もっとリーズナブルに もっと楽しく自由に”

既存の概念に囚われず、仕組みを変えることで、
お客様にとって本当に価値のある
金融サービスを提供し続ける。

GMOクリックホールディングスグループは、
国内外でインターネット証券事業、FX事業を展開

GMO INTERNET (当社親会社)

GMO クリックホールディングス

国内子会社

GMO クリック証券

 **FXプライム** by **GMO**

海外子会社

GMOCLICK HONG KONG

GMOCLICK BULLION

GMO-Z.com Trade UK Ltd.

たかしま ひでゆき
高島 秀行

GMOクリックホールディングス株式会社
代表執行役会長



- 1993年 新日本証券（現みずほ証券）入社
- 1998年 イマージュ（現インフォテック）入社
- 1999年 ファイテック研究所（現キーポート・ソリューションズ）入社
- 2002年 アクセンチュア入社
- 2004年 ライブドア（現データホテル）入社
ライブドア証券（現内藤証券）出向
- 2005年 GMOインターネット入社
- 2005年 GMOインターネット証券（現GMOクリック証券）代表取締役社長
- 2012年 当社取締役兼代表執行役社長
- 2014年 当社取締役兼代表執行役会長およびGMOクリック証券代表取締役会長

きとう ひろやす
鬼頭 弘泰

**GMOクリックホールディングス株式会社
代表執行役社長**

- 1992年 三和銀行（現三菱東京UFJ銀行） 入行
- 2003年 モビット出向
- 2005年 ライブドア（現データホテル） 入社
- 2005年 エキサイト入社
- 2008年 クリック証券（現GMOクリック証券） 入社
- 2008年 フォレックス・トレード代表取締役社長
- 2012年 GMOクリック証券 経営企画部長兼マーケティング室長
- 2012年 FXプライム（現FXプライム byGMO） 代表取締役社長
- 2014年 当社取締役兼代表執行役社長およびGMOクリック証券代表取締役社長



GMOクリックホールディングス（HD）グループ主要沿革

創業・事業拡大

持株会社化・成長加速へ

2005年10月

- ✓ GMOインターネット証券
(現GMOクリック証券)
設立



2012年1月

- ✓ GMOクリックHD設立
(持株会社化)

2012年8月

- ✓ 香港子会社で
FXサービス提供開始

2012年9月

- ✓ FXプライム (現FXプライム
byGMO) を連結子会社化

2015年3月

- ✓ 英国子会社で
FX・CFDサービス提供開始

2015年4月

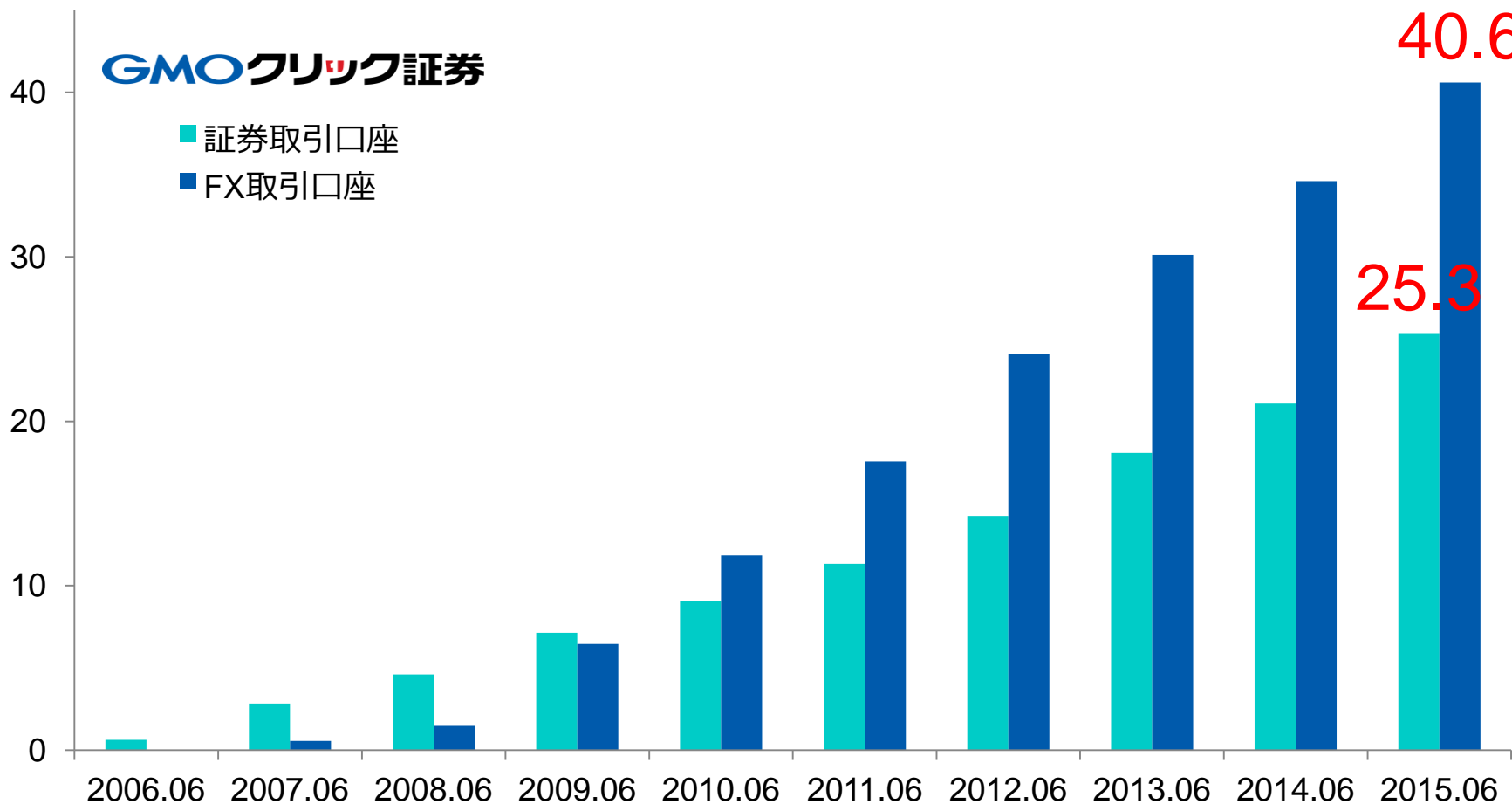
- ✓ GMOクリックHD上場
(東証JSQスタンダード)

2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 **2012** 2013 2014 **2015**

2006年5月証券取引サービス、2006年10月店頭FXサービス開始

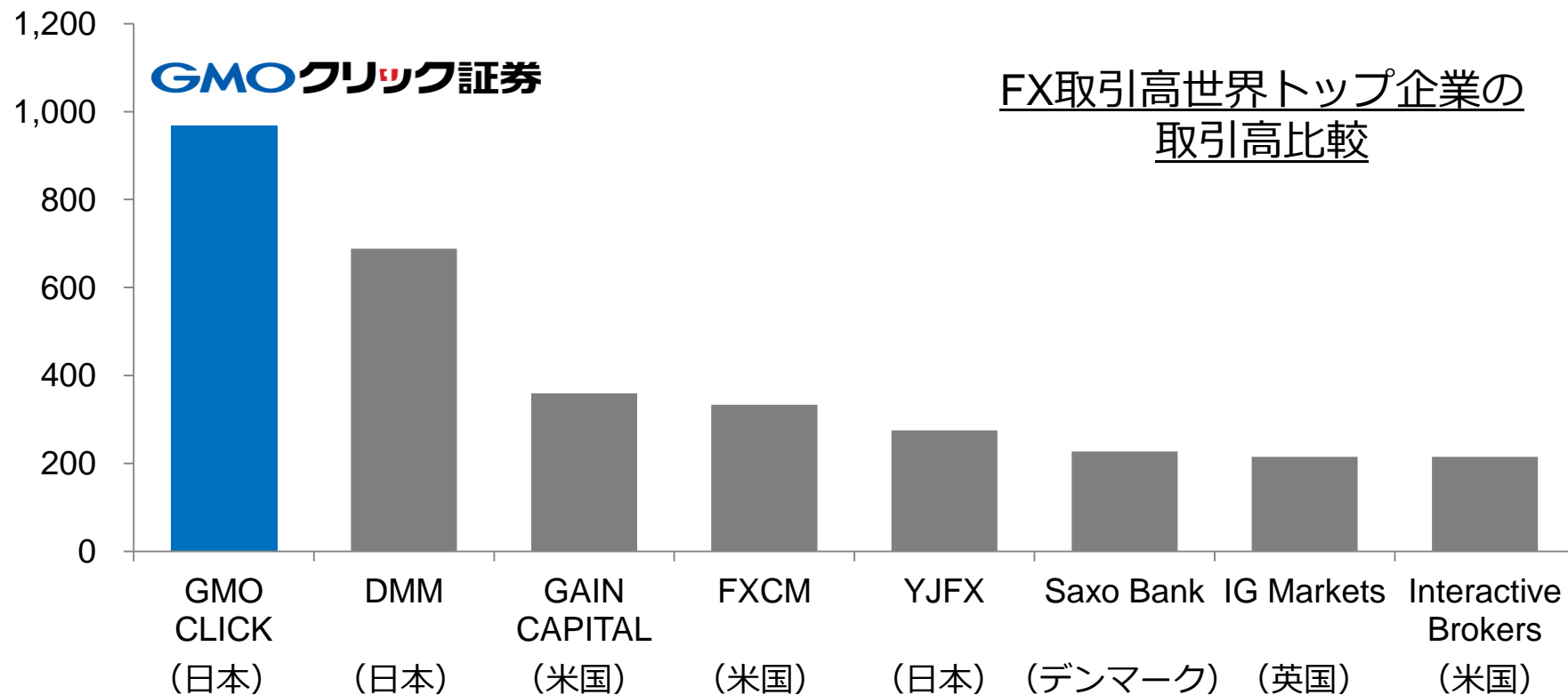
9年で証券口座**25万口座**、FX口座**40万口座**の規模に成長

(万口座)



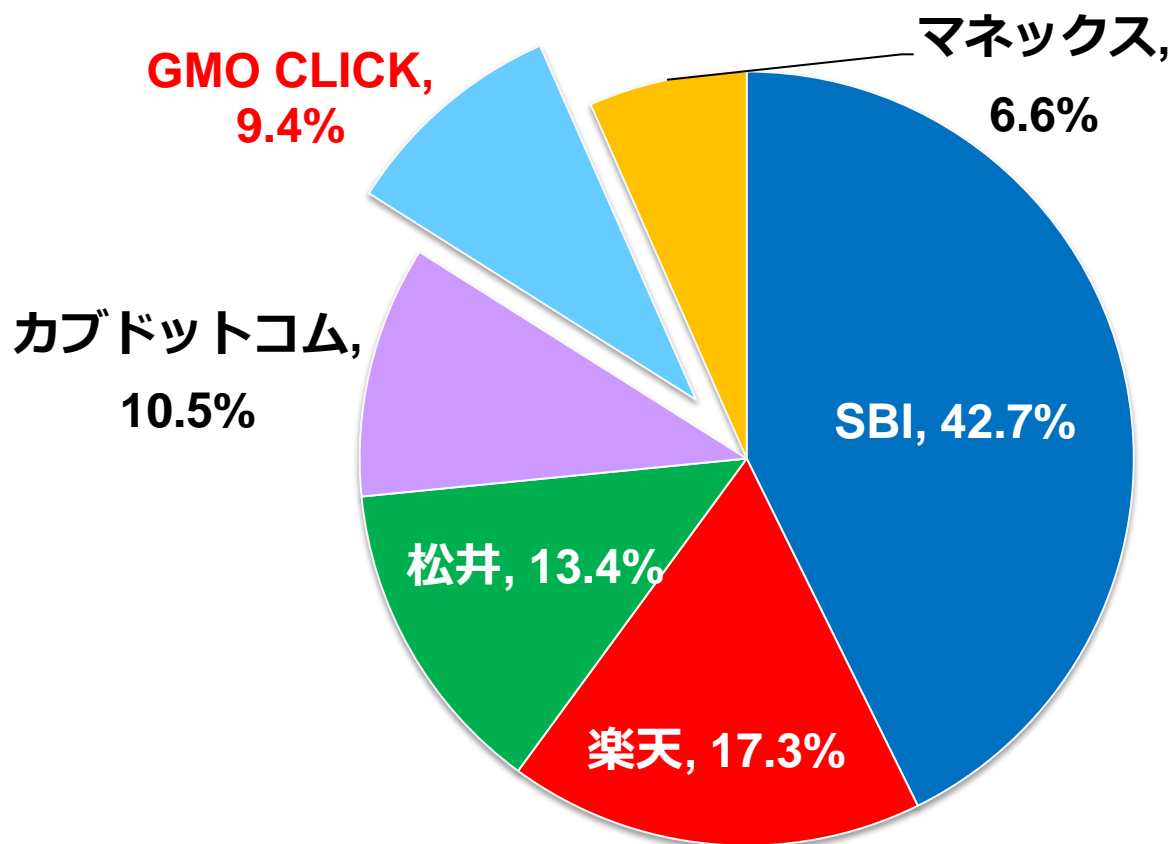
サービス開始から6年で年間FX取引高が**世界No.1**
 2012年以降**3年連続No.1** (2015年上半期もNo.1)

(10億ドル)



出所：Finance Magnates調べ。上記グラフは「Q2 Report 2015 Quarterly Industry Report」を元に当社作成

主要ネット証券における株式委託売買代金シェアは**第5位**



出所：各社公表資料より当社作成

※主要ネット証券株式委託売買代金シェア：GMOクリック証券、SBI、楽天、松井、マネックス、カブドットコムの6社を全体とした場合の各社シェア（集計期間：2015年4月-6月）

FX等のトレーディング損益が好調

収益、各利益ともに四半期ベースで**過去最高を更新**

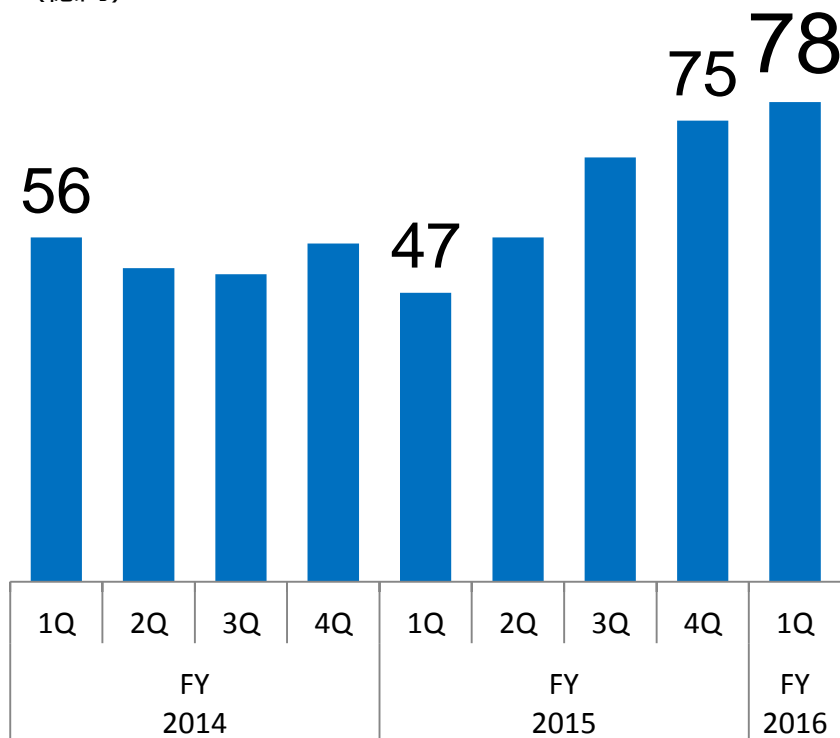
(単位：億円)	2015年3月期 1Q (4-6月)	2016年3月期 1Q (4-6月)	前年同期比
営業収益	47.9	78.3	+ 63.6%
営業利益	12.1	30.8	+ 153.1%
経常利益	12.2	30.9	+ 152.7%
最終利益	9.3	18.2	+ 94.8%

※2015年3月期第1四半期の四半期連結財務諸表は監査法人のレビューを受けておりませんが、参考情報として実績値及び増減率を記載。以下同様

2年間で営業収益**1.4倍**、四半期純利益は**2倍強**の規模に成長
(7月営業収益23億、8月営業収益25億)

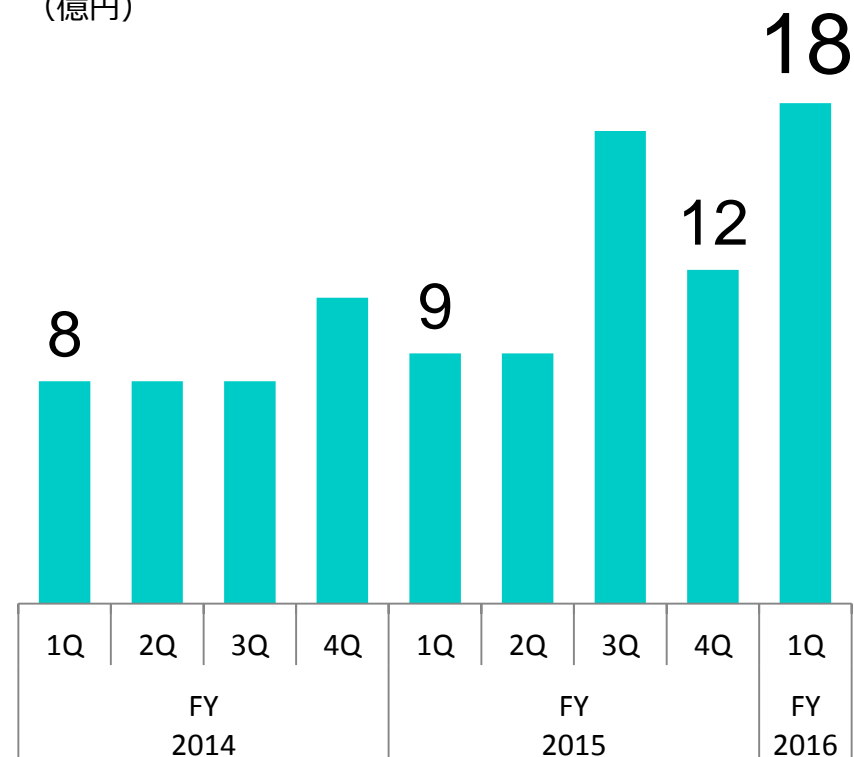
営業収益の推移

(億円)



四半期純利益の推移

(億円)



※四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

1. 企業グループ概要
- 2. 当社グループの強み**
3. サービスとビジネスモデル
4. 今後の展開
5. 株主還元

理由はシンプル

安さ



使い
やすさ



GMOクリック証券のスプレッドは業界最狭水準

	GMO CLICK	DMM	YJFX	HIROSE	Gaitame.com
USD/JPY	0.3銭	0.3銭	0.3 [*] 銭	0.3銭	0.3銭
EUR/JPY	0.6銭	0.6銭	0.7 [*] 銭	0.7銭	0.6銭
GBP/JPY	1.1銭	1.1銭	1.2 [*] 銭	1.3銭	1.1銭
AUD/JPY	0.7銭	0.7銭	0.8 [*] 銭	0.8銭	0.7銭
NZD/JPY	1.5銭	1.5銭	1.8銭	1.4銭	1.6銭
CAD/JPY	1.7銭	1.7銭	1.8 [*] 銭	1.7銭	3.9銭
CHF/JPY	1.8 ^{**} 銭	1.8銭	2.4銭	3～10銭	2.9 ^{**} 銭
ZAR/JPY	1.4銭	1.4銭	1.4 [*] 銭	1.4銭	1.6銭
EUR/USD	0.5pips	0.5pips	0.6 [*] pips	0.5pips	0.5pips
GBP/USD	1.2pips	1.2pips	1.5 [*] pips	1.2pips	1.2pips
AUD/USD	1.2pips	1.2pips	1.4 [*] pips	1.2pips	1.2pips
EUR/CHF	1.8 ^{**} pips	1.8pips	1.8pips	3～10pips	
GBP/CHF	2.8 ^{**} pips	2.8pips	3.0pips	5～12pips	
USD/CHF	1.6 ^{**} pips	1.6pips	1.8pips	3～9pips	1.9 ^{**} pips

*YJFX：2015/3/2～2015/9/30のキャンペーンスプレッド

**当面の間、原則固定スプレッドの適用対象外

出所：各社ホームページより当社作成（2015年9月17日当社調べ）

※上記スプレッドはマーケット状況により変動することがあります

GMOクリック証券の株式手数料は、業界最安値水準

現物 1約定ごとプラン	GMO CLICK	SBI (スタンダードプラン)	楽天	カブドットコム (インターネット)	マネックス (PC)	松井
5万円	98円	139円	139円	135円	100円	1約定ごと プランなし
10万円	98円	139円	139円	225円	100円	
15万円	98円	185円	185円	225円	180円	
20万円	98円	185円	185円	315円	180円	
25万円	241円	272円	341円	315円	250円	
30万円	241円	272円	341円	585円	250円	
40万円	241円	272円	341円	585円	350円	
50万円	241円	272円	341円	585円	450円	
55万円	436円	487円	609円	585円	(成行) 1,000円	
100万円	436円	487円	609円	990円	(指値) 1,500円	
150万円	528円	582円	728円	1,890円	(成行注文) 約定金額の0.1%	
200万円	834円	921円	1,152円	1,890円		
400万円	834円	921円	1,152円	3,690円		
3,000万円	834円	921円	1,152円	3,690円	(指値注文) 約定金額の0.15%	
3,000万円超	889円	973円	1,217円	3,690円		

出所：各社ホームページより当社作成（2015年9月17日当社調べ）

※各社手数料は税抜表示

ネット証券部門

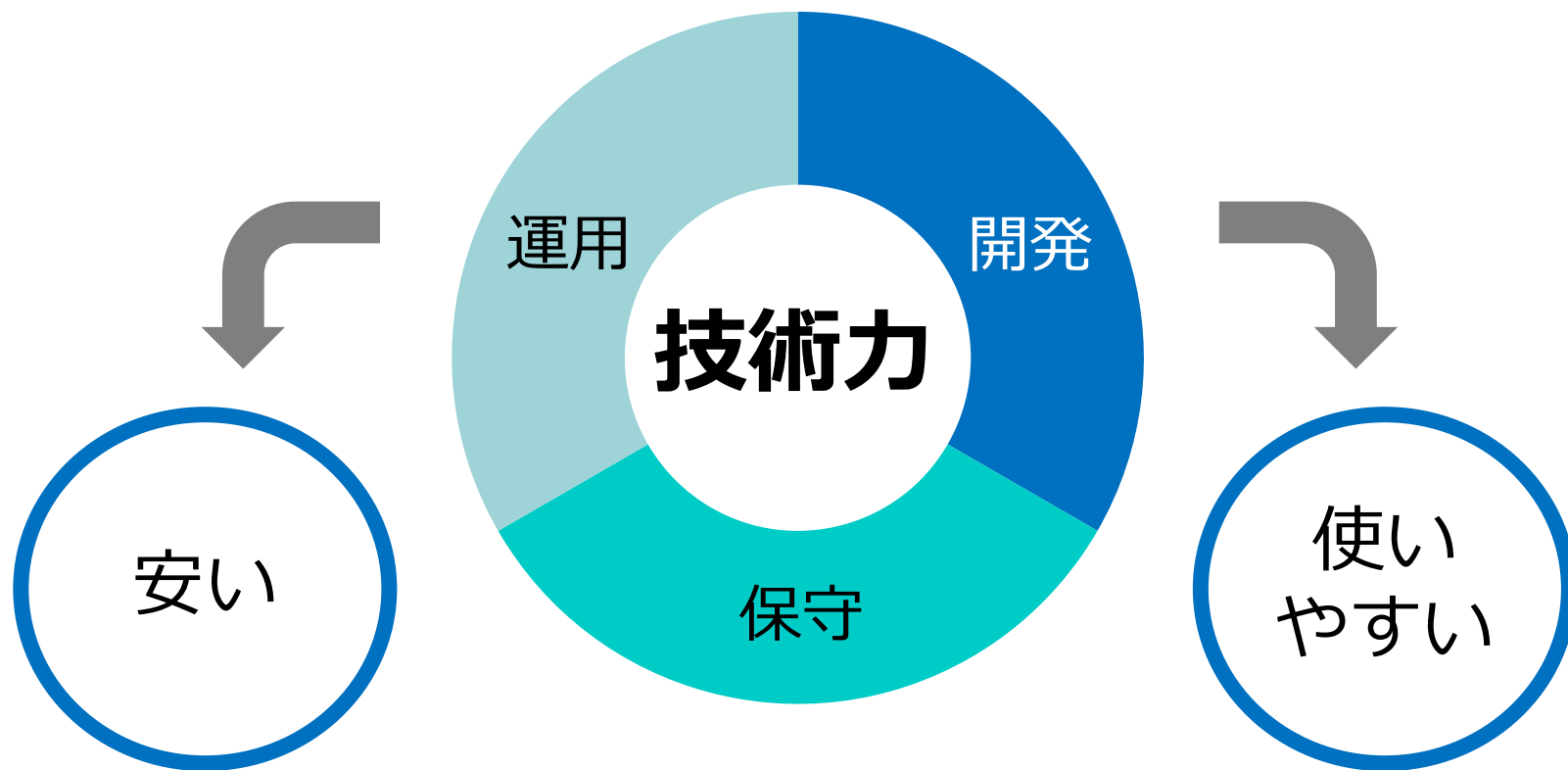
2015年度

オリコン顧客満足度ランキング
「ネット証券部門」

～9部門で顧客満足度第1位を獲得～



自社グループで開発・保守・運用できる**技術力**が強みの源泉



自社グループ開発により、
システムコストを抑え、
安いコストでサービスを提供

お客様の声を反映した、
より利便性の高いツールを
スピーディに提供

1. 企業グループ概要
2. 当社グループの強み
- 3. サービスとビジネスモデル**
4. 今後の展開
5. 株主還元

当社グループが提供するサービスは大きく
取引所取引と店頭取引の2つに分けられる

取引所取引

店頭取引

概要

取引所を介して
行われる取引

投資家と証券会社等との
相対取引

主な商品

株

先物
OP

365
FX

FX
neo

外為
OP

CFD

収益源

手数料

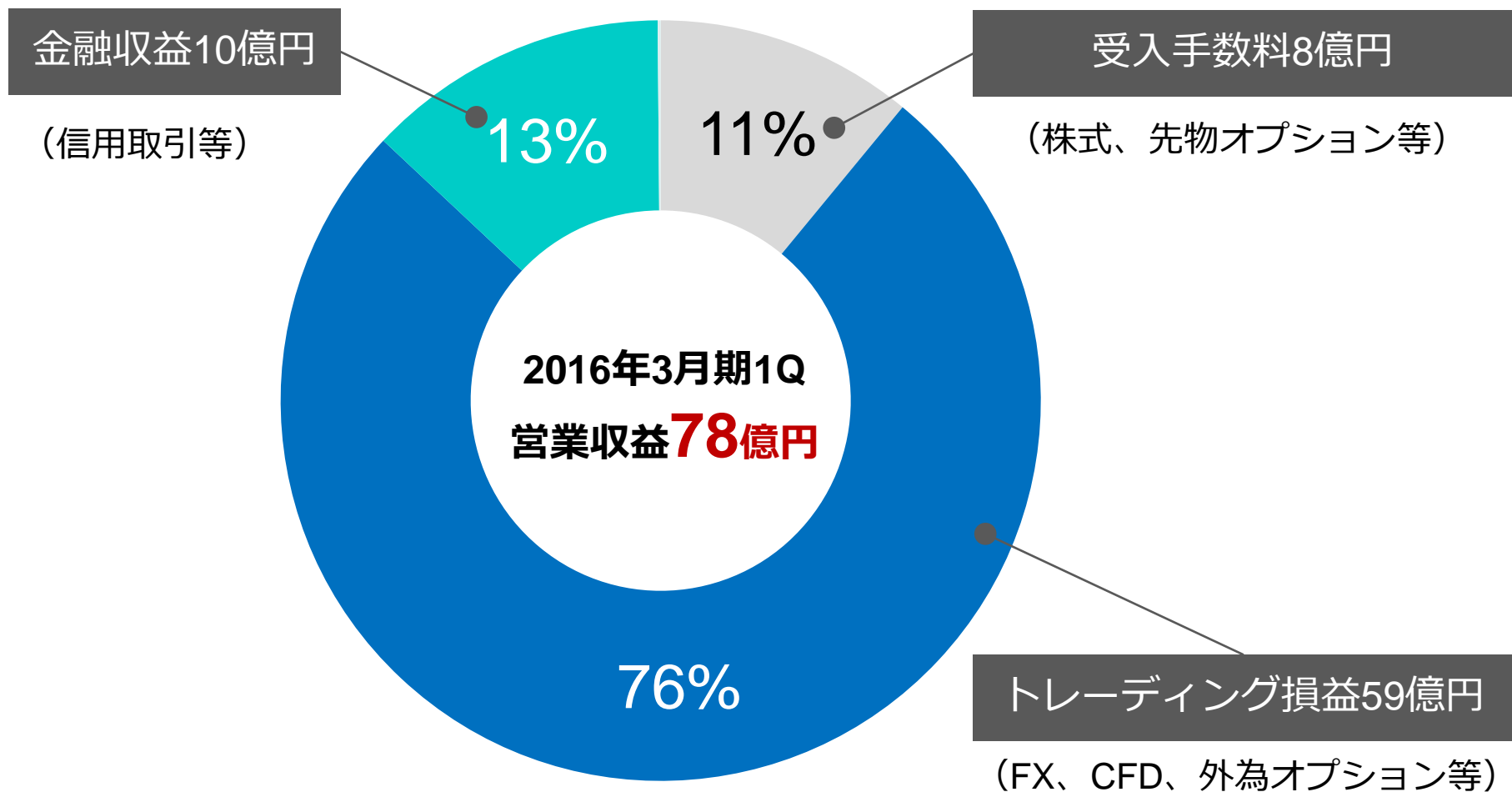
スプレッド等

PL科目

受入手数料

トレーディング損益

FXなどの店頭デリバティブ取引が収益を牽引



そもそもFXとはどのような金融商品でしょうか？
ビデオをご覧ください。

外国通貨を売買することによって差益を狙う商品

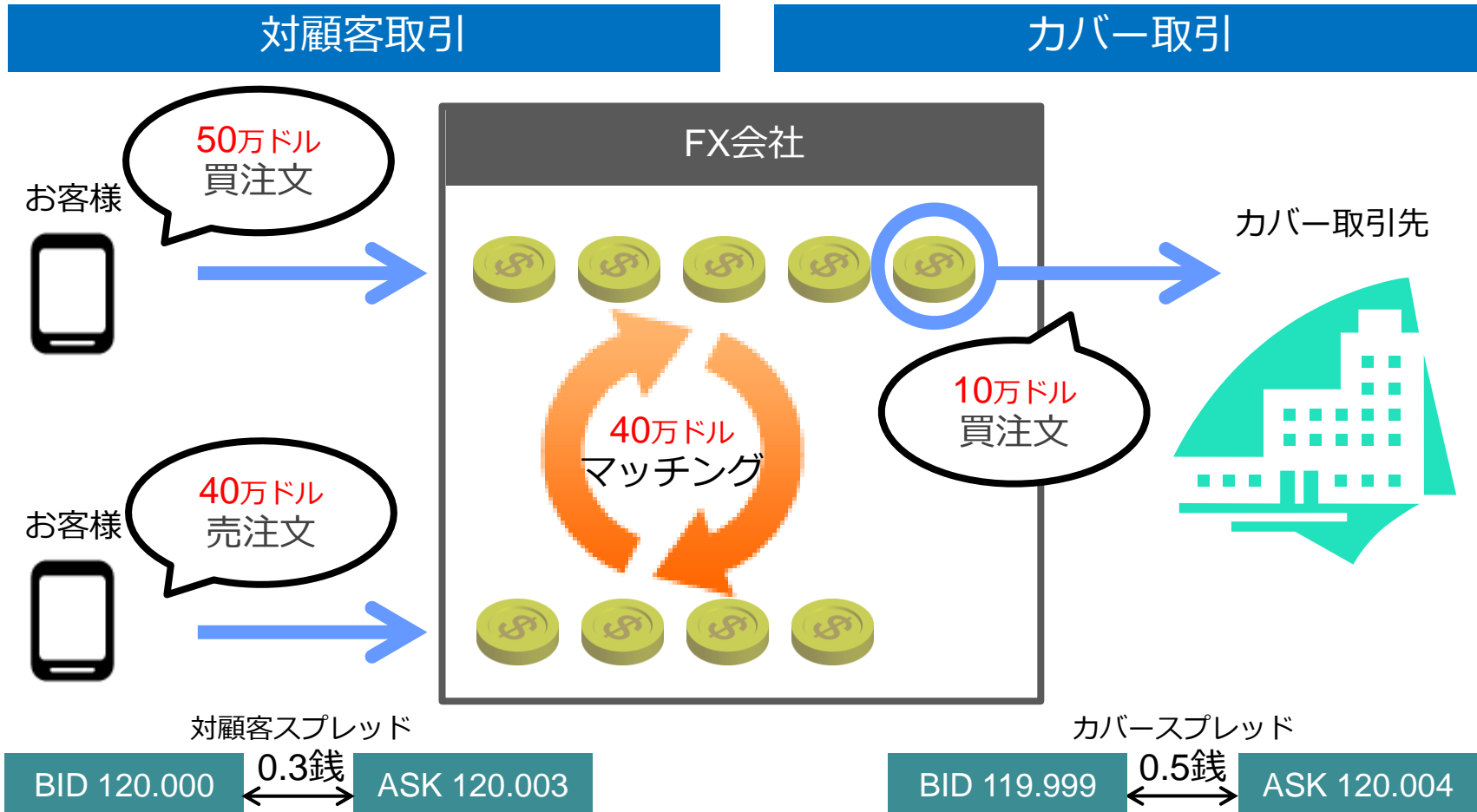
FXの魅力・特長

1. 少ない資金でも取引ができること
2. 円高も円安も利益のチャンス
3. スワップ金利を受け取れる
4. 投資家が取引しやすい環境の整備



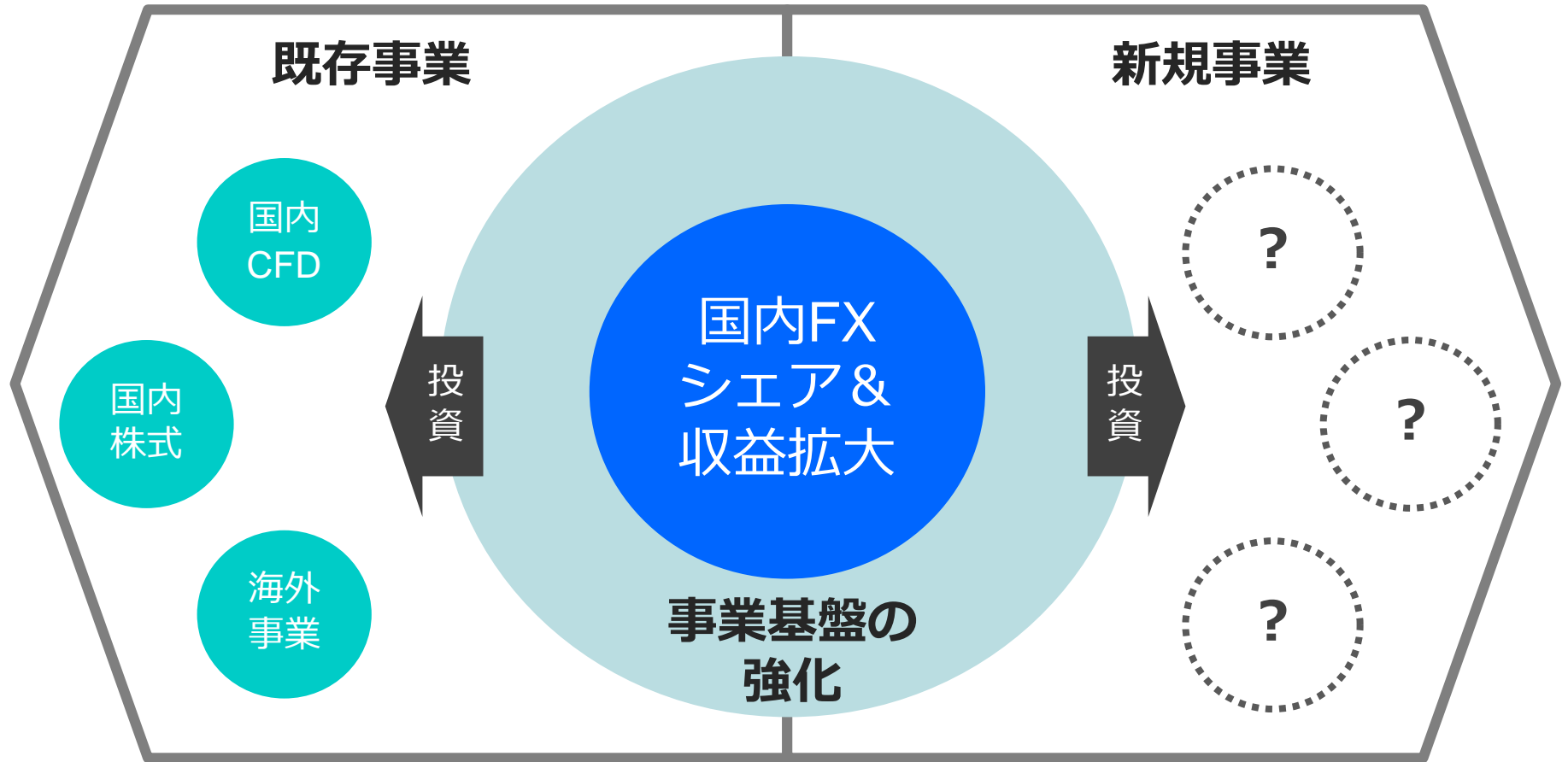
※スワップ金利は、ニューヨーククローズ（1日の取引終了時間）をまたいで建玉を保有すると発生。
取引の仕方によって、スワップ金利は受け取ることも、支払うこともあります。

マッチングされた取引からの収益と カバー取引にかかるコストのバランスで収益が決まる



1. 企業グループ概要
2. 当社グループの強み
3. サービスとビジネスモデル
- 4. 今後の展開**
5. 株主還元

収益の柱であるFXをさらに強くし、事業基盤を強化
既存事業（国内・海外）、新規事業へ投資し成長を図る



中長期目標

FXシェアのさらなる拡大をベースに成長

国内
事業

- ✓ CFDを新たな収益の柱に
- ✓ 株式売買代金第3位の達成

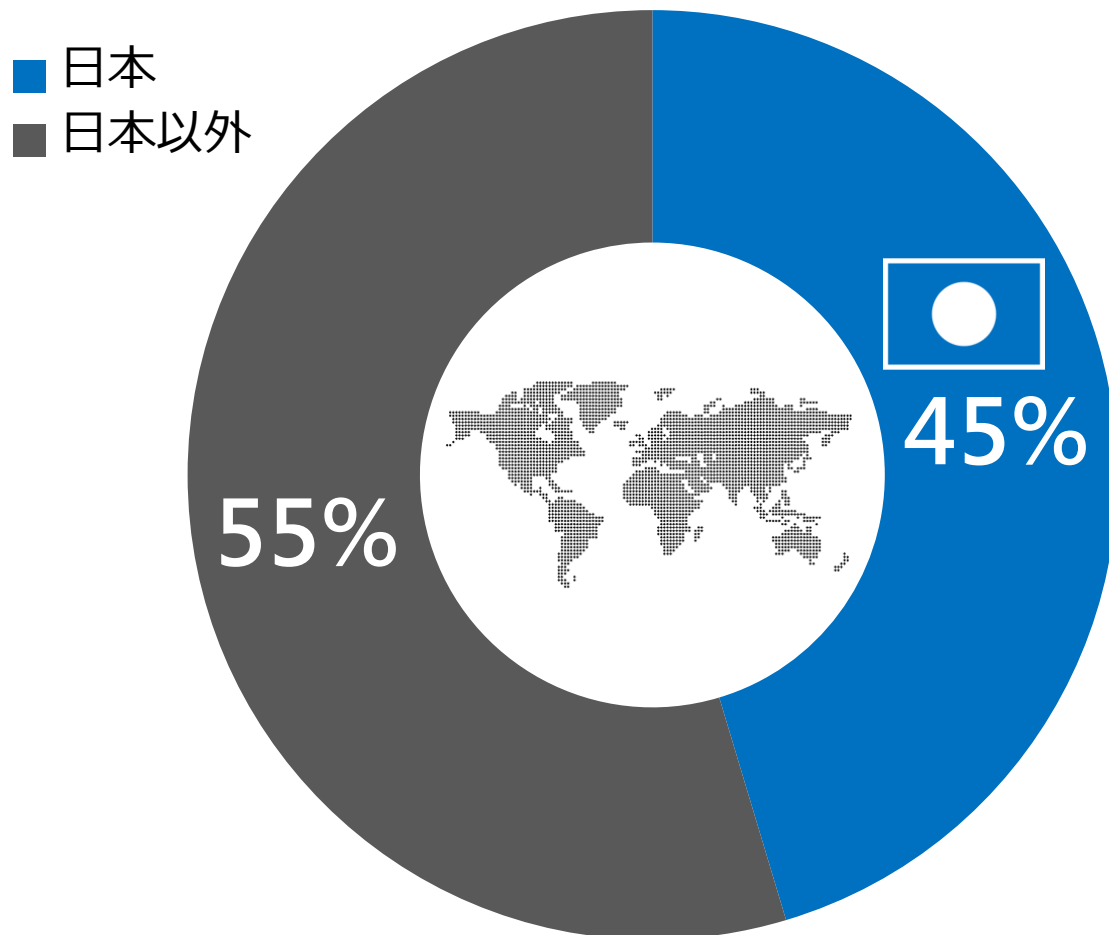
海外
事業

- ✓ 海外事業の黒字定着し攻めの体制

新規
事業

- ✓ 新たな金融商品・事業の展開

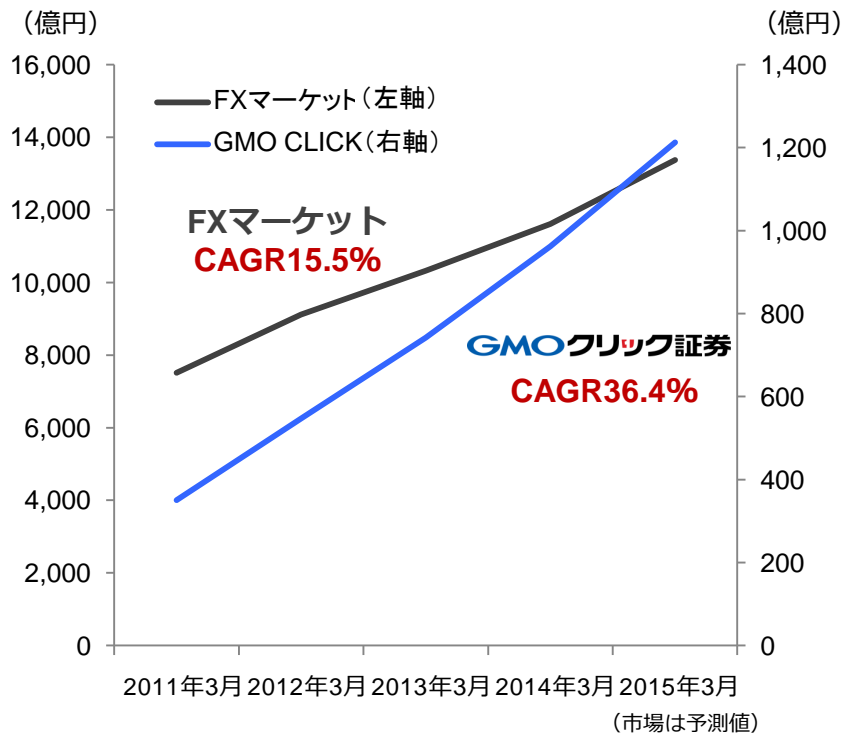
世界FX市場における**日本の取引高シェアは45%**と
世界で一番大きなマーケット



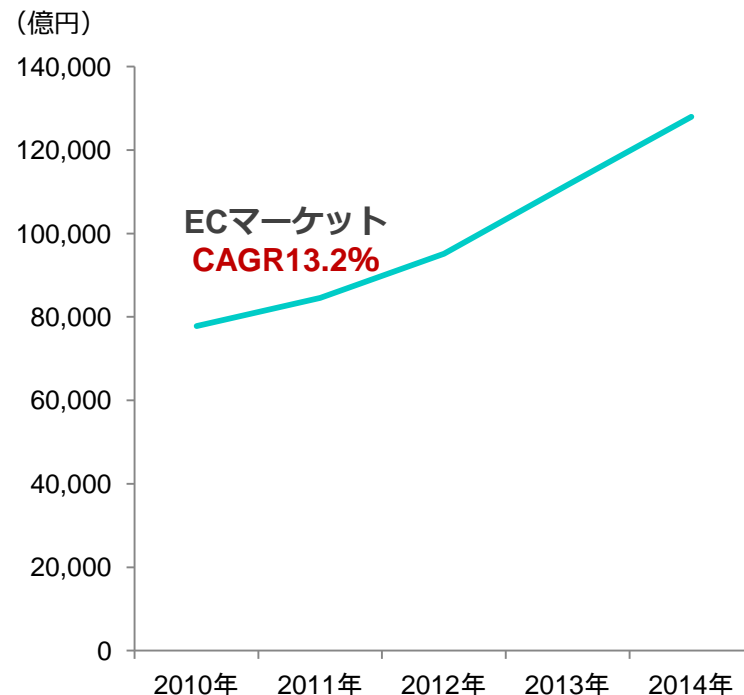
出所：Finance Magnates「Q2 Report 2015 Quarterly Industry Report」を元に当社作成

国内店頭FXは成長マーケット GMOクリック証券は市場を上回るスピードで成長

国内店頭FXマーケット
店頭FX預り証拠金残高の推移



国内ECマーケット
BtoC-EC市場規模の推移



出所：矢野経済研究所「FX(外国為替証拠金取引)の動向調査結果 2014」 経済産業省「平成26年度我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備（電子商取引に関する市場調査）」を元に当社作成
 ※店頭FX預り証拠金残高は各年3月末の数値。ECマーケットは各年1月～12月の数値

FXシェア拡大のため、新FXシステムを鋭意開発中。
新システム始動は、今年度中の計画

世界最速を目指し、
顧客利便性が大きく向上

大口取引にも対応し、
収益率向上も期待



※取引画面は現在開発中であり、上記画像はGMOクリック証券が現在提供するFXroid, iClickFXネオの取引画面の画像

外国株CFDの銘柄追加、スマホツール投入により、
CFDの成長を加速。FX以外の新たな収益の柱としてCFDに期待

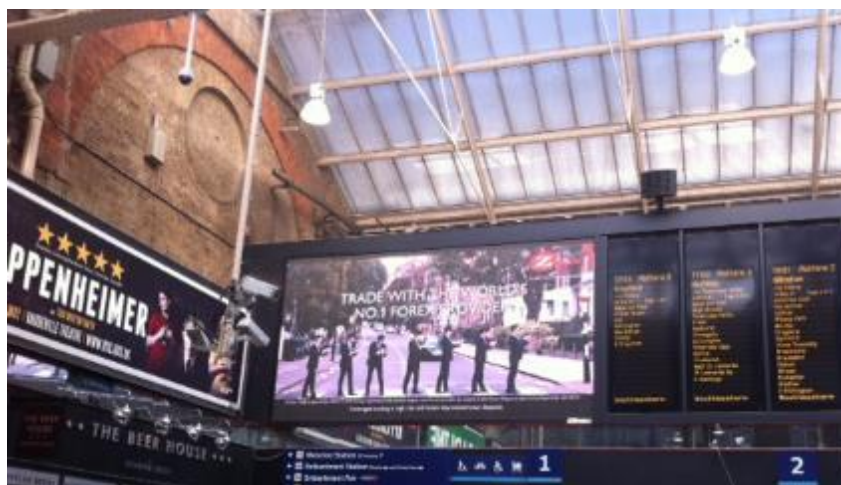


株価指数CFD、商品CFD、
外国株CFDなどで
世界中の金融資産を
取引することが可能



CFD

英国事業を2015年3月にスタート。テストマーケティング開始



当社の親会社であるGMOインターネットが「ネット銀行設立」検討開始



次世代型のネット銀行を創る

1. 企業グループ概要
2. 当社グループの強み
3. サービスとビジネスモデル
4. 今後の展開
5. **株主還元**

目標とする経営指標

自己資本当期純利益率（ROE） 20%

株主還元方針

配当性向の目標 40%（年4回の配当）

株主優待の内容（2015年6月末基準）

1. GMOクリック証券における売買手数料相当額
キャッシュバック（保有株数に応じ最大10,000円）
 - 100株：最大3,000円
 - 300株：最大5,000円
 - 500株：最大7,000円
 - 1,000株：最大10,000円
2. GMOクリック証券におけるGMOクリックHD株式
買付手数料相当額キャッシュバック
3. モウカレーうどん3個プレゼント

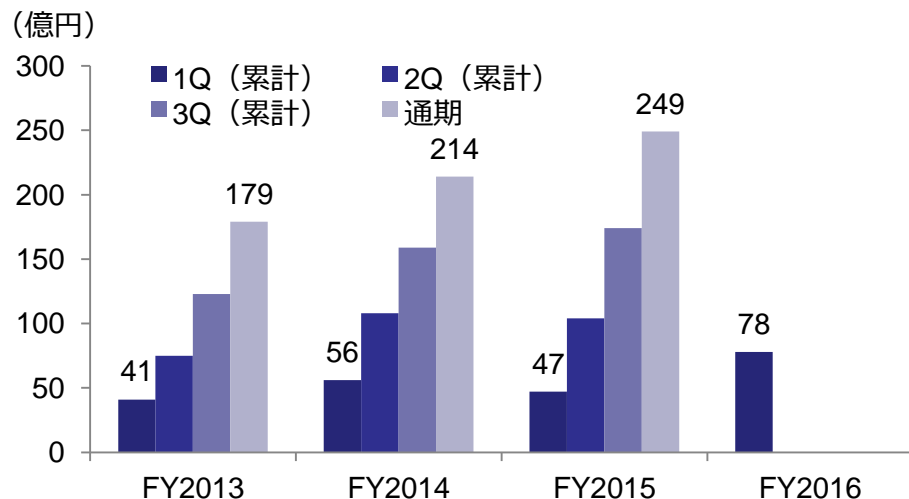


A silhouette of a person in mid-air, jumping over a mountain peak. The background features a sunset with a bright sun low on the horizon, casting a golden glow over a landscape of mountains and a valley. The sky is filled with scattered clouds, some illuminated by the setting sun. The overall scene conveys a sense of achievement and forward momentum.

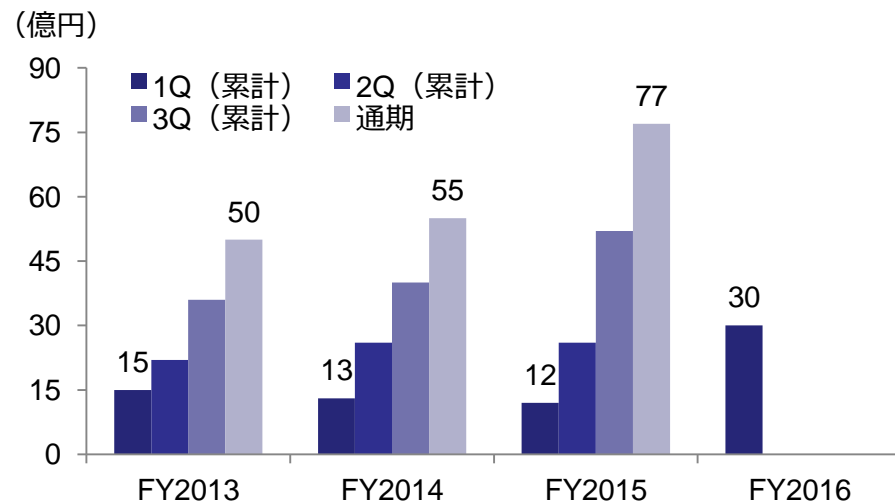
一段上のステージを目指して、
成長を加速させてまいります

会社名	GMOクリックホールディングス株式会社 (GMO CLICK Holdings, Inc.)
所在地	東京都渋谷区桜丘町20番1号
代表者	代表執行役会長 高島 秀行 代表執行役社長 鬼頭 弘泰
事業内容	金融商品取引業等を行うグループ会社の経営管理ならびにこれに附帯する業務
設立	2012年1月
資本金	100百万円 (2015年6月30日現在)
連結子会社	GMOクリック証券株式会社 株式会社FXプライム by GMO GMO CLICK HONG KONG LIMITED (香港) GMO CLICK Bullion Limited (香港) GMO-Z.com Trade UK Limited (英国)
連結従業員数	211名 (2015年6月30日現在)

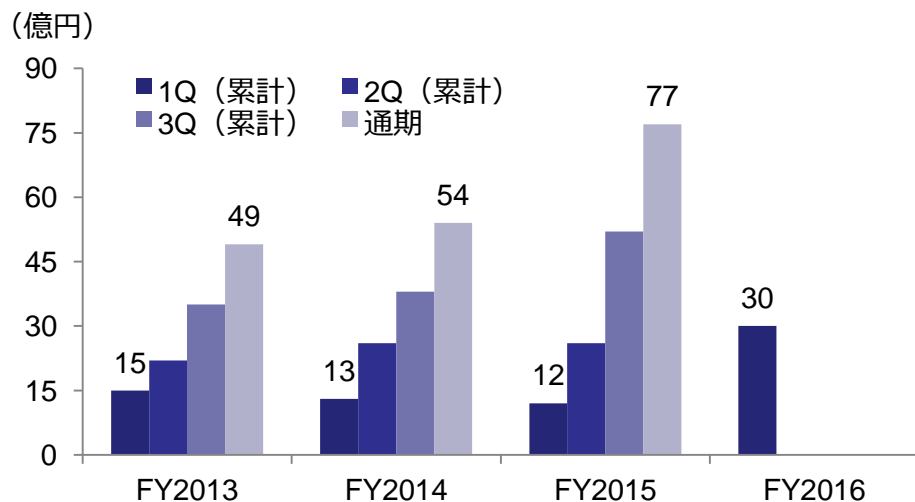
営業収益



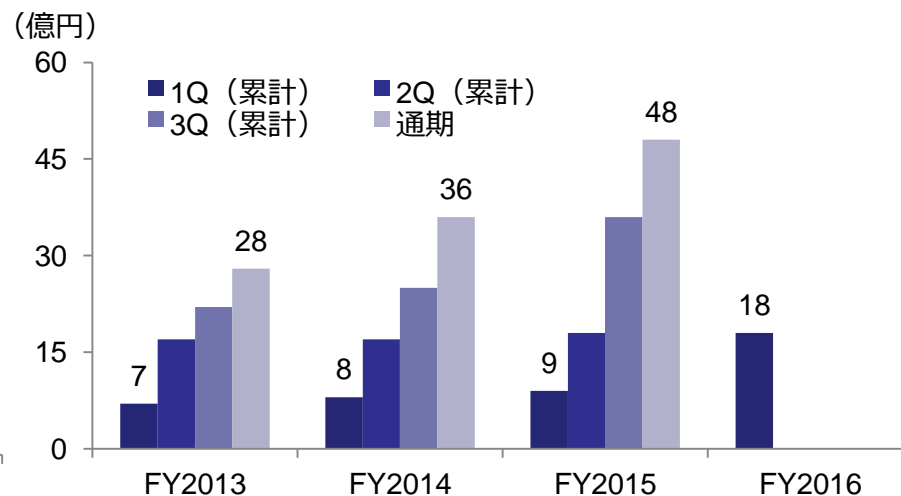
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード
証券コード	7177
上場日	2015年4月1日
事業年度	4月1日～翌3月31日
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会基準日	3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7-10-11 TEL：0120-232-711（東京） / 0120-094-777（大阪） 受付時間：土・日・祝祭日等を除く平日9：00～17：00
各種事務手続き	株式に係る各種事務手続きの詳細につきましては、下記の三菱UFJ信託銀行株式会社のホームページをご参照ください。 http://www.tr.mufg.jp/daikou/ なお、証券会社の口座で株式を保有されている株主様の住所変更、配当金受取方法のご指定等のお手続きについては、お取引の証券会社へご連絡ください。
公告方法	電子公告 公告URL https://www.gmo-click.com/ ※ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

GMOクリックホールディングス

本資料には、2015年9月26日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。